

# ICT ニュース 2023/3 月号

2023/3/15 発行 ICT/感染管理委員会

今年度も残りわずかとなりました。今年度の感染対策をラウンド結果から振り返り、研修会で報告させていただきました。来月から新人を迎えますので、先輩として指導をお願いします。

今後の新型コロナウイルス感染症対策においては、まず政府はマスクは個人の判断に委ねる方針で稼働し始めましたが、私たち医療従事者は、引き続き現状の運用でお願いします。その他の対策においても、高齢の入院患者が多いことと新型コロナウイルス感染症が死滅したわけではありませんので、当院は慎重に対応していく方針です。



## ●マスク運用について

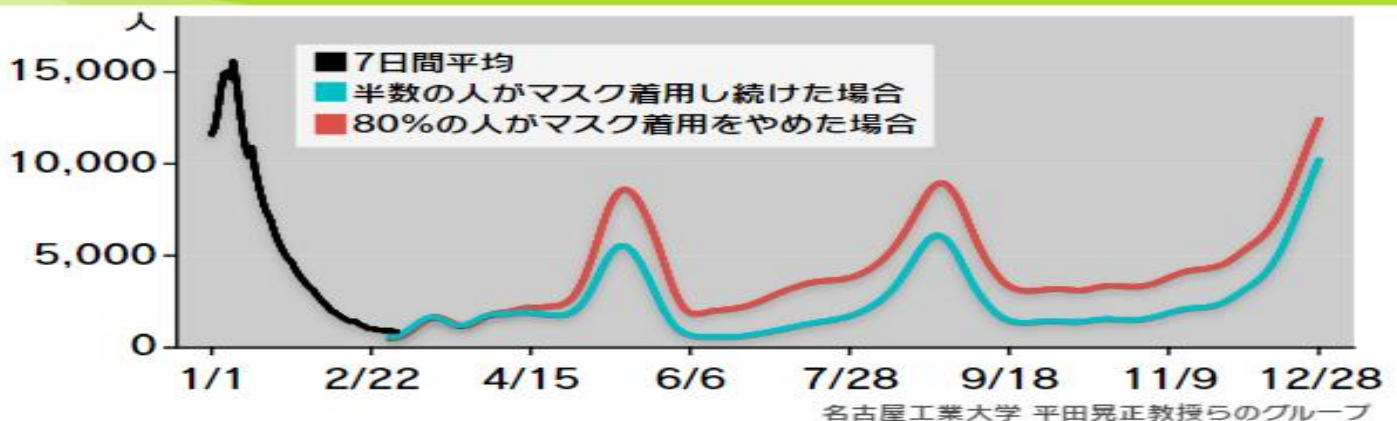
- ①出勤・退社時はマスク着用
- ②更衣室で手指消毒を実施後、新しいマスクを取り自分のマスクと交換
- ③昼食時は現在と同様に、ペーパータオルに挟んで保管  
(食堂には感染性廃棄容器は設置できない)
- ④部署に戻りマスクを廃棄後、手指衛生を実施し新しいマスクに交換
- ⑤勤務終了後、更衣室でマスクを廃棄後に手指消毒し、自分のマスクに交換し退社

\* 但し、マスクが汚染された場合はその都度交換可

★来院される方にも協力を依頼するポスターが掲示してありますが、質問があったり装着されていない方を見かけた場合は指導をお願いします。



## AIを使った新規陽性者数の推定値 (1週間平均 東京都)

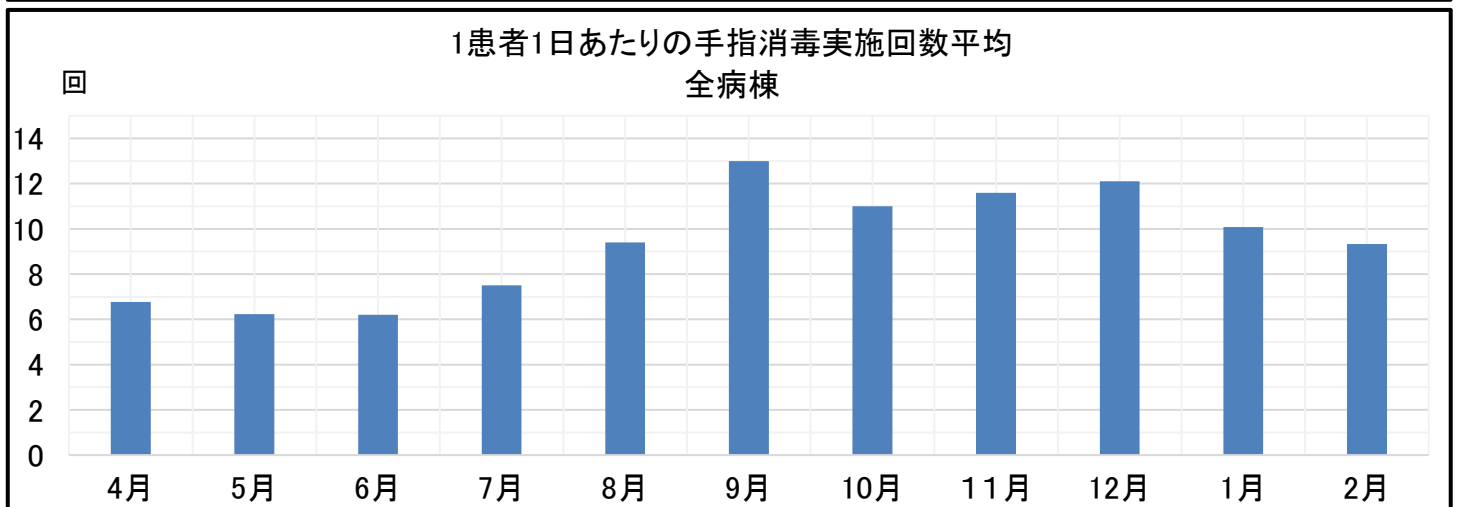
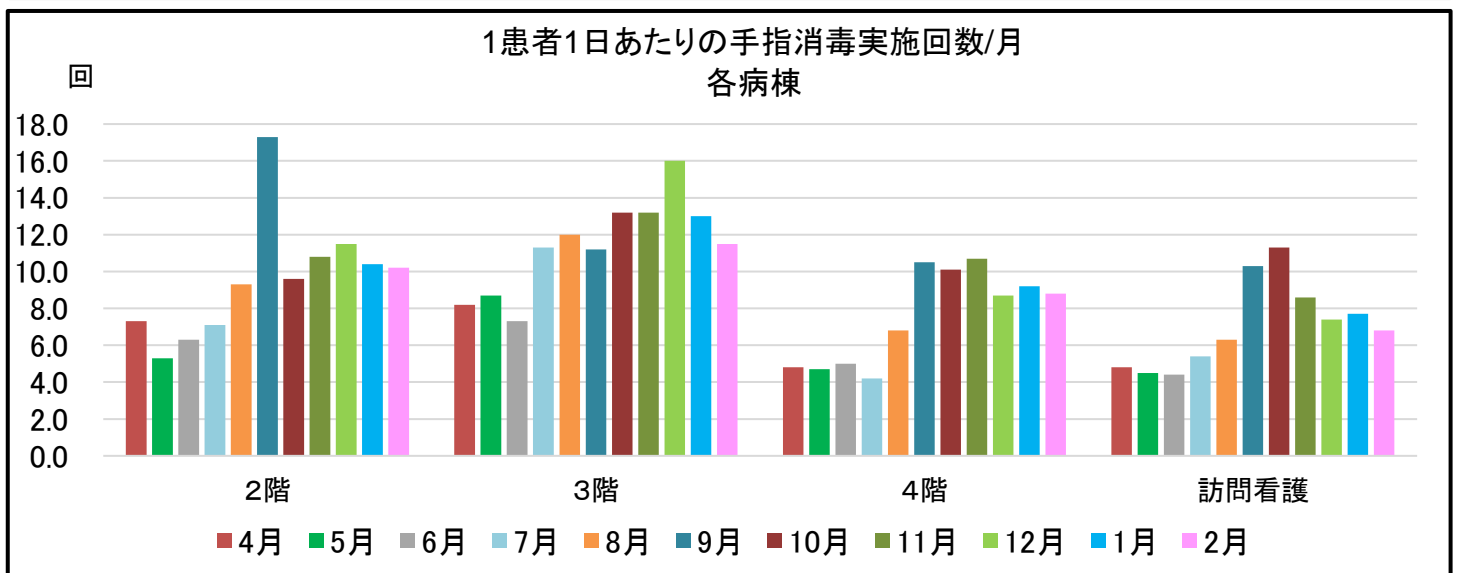
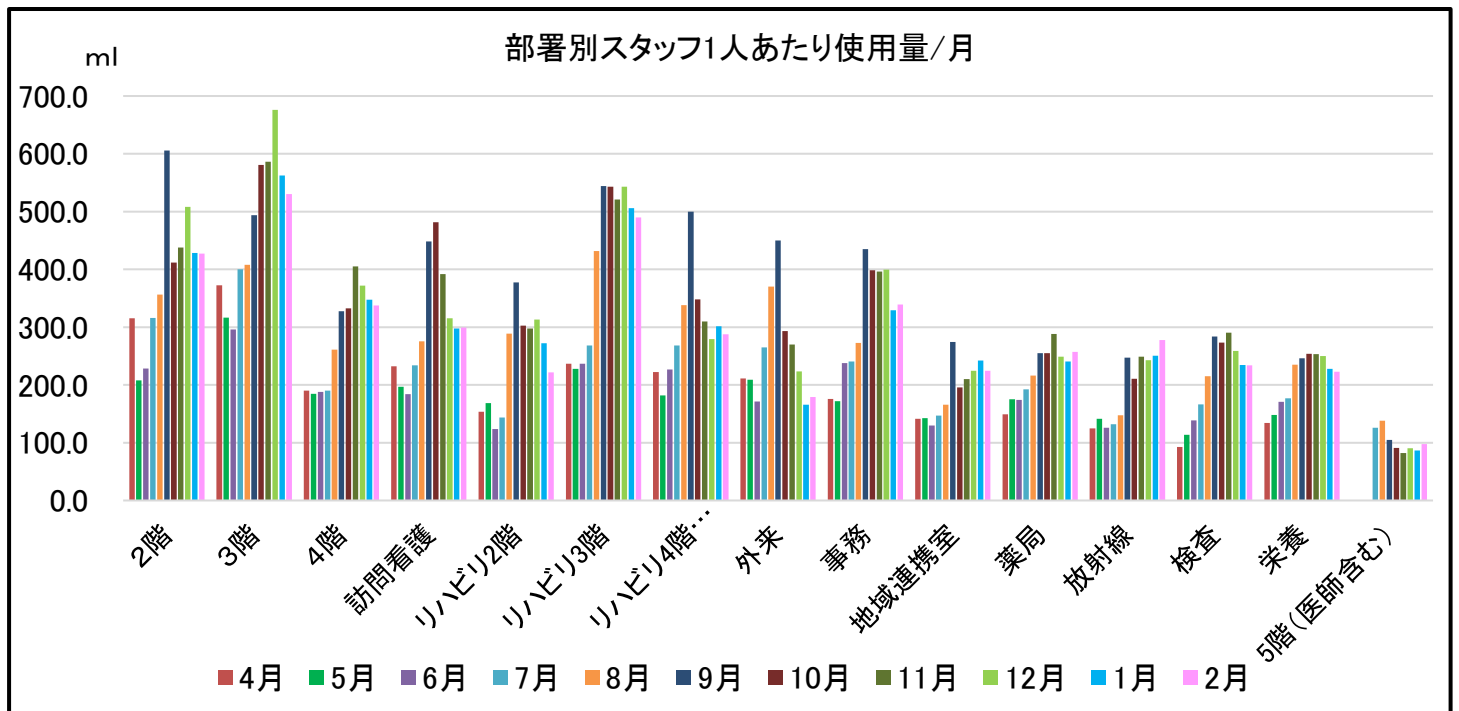


名古屋工業大学の平田晃正教授のグループが AI=人工知能を使って「半数の人が日常的にマスクの着用を続けた場合」と「80%の人が着用をやめる場合」について試算しました。5月と8月の大型連休後に両者とも同程度増えるという結果となり、ワクチンの追加接種がなければ免疫効果が下がり、感染者数は年末にかけて1日に1万人を超える試算となりました。一定の人がマスクの着用を続ける場合、感染は拡大しにくいということであり、高齢者などリスクが高い人もいますので、配慮しながら生活することが大切だということです。

## ●今後の新型コロナワクチン

厚生労働省は4月以降の接種について、今の無料での接種を2024年3月まで継続し、重症化リスクの高い高齢者、医療従事者、介護従事者などは、5月8日からと9月からの年2回の接種を行うほか、重症化リスクの高くない人も9月から接種を行う方針を決めました。

## 2022年度 アルコール手指消毒剤使用量報告



★使用量が減少した理由は、手荒れと感染症が減少し意識が低下したことが原因と考えられます